

『小学ほけん』学年別年間指導計画例 第4学年

◆2章 体の発育と健康 ·教科書 P.23~P.40 ·配当時数 4時間

章の目標
■体の発育・発達について理解すること。 <ul style="list-style-type: none">・体は、年齢に伴って変化すること。また、体の発育・発達には、個人差があること。・体は、思春期になると次第に大人の体に近づき、体つきが変わったり、初経、精通などが起こったりすること。また、異性への関心が芽生えること。・体をよりよく発育・発達させるには、適切な運動、食事、休養及び睡眠が必要であること。
■体がよりよく発育・発達するために、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現すること。

時	学習活動	評価の観点
1. 変化していくわたしの体		
1時	<p>【見つけよう】1年生の頃から、今までの間に身長はどうぐらい伸びたか、表に記入する。</p> <p>【話し合おう】小さい頃と比べて今の自分が大きくなったことは、どんなことからわかるかを話し合う。</p> <p>【話し合おう】P. 26~27 の挿絵を見て、男女6人の身長の伸び方の違いについて話し合う。</p> <p>【まとめ】体は年令とともに発育し、変化する。体の発育のしかたには個人差があり、これからの発育のしかたが人によって違うのは自然なことである。</p> <p>【学んだことを生かそう】身長がよく伸びた時期はいつ頃だったのか、家人や身近な人に聞き、記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none">○体は年令とともに発育し変化すること、発育には個人差があることを理解している。（知識・技能）○体の発育のしかたには個人差があることを、グラフなどの資料から読み取り、説明している。（思考・判断・表現）○これまでとこれからの、自分たちの体の変化のしかたについて関心をもち、個人差があることも含めて肯定的に捉えようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
2. 思春期の体の変化① ~体の外にあらわれる変化~		
2時	<p>【見つけよう】挿絵を見て、男女どちらの性別かを考える。</p> <p>【考え方】P. 28 の男女の写真を見て、大人に近づくにつれて、男女の体つきにどんな違いが現れてくるのかを考える。</p> <p>【調べよう】思春期に起こる体の変化には、どのようなものがあるのかを調べる。</p> <p>【まとめ】思春期には、体つきが変わる、毛が生える、声が変わるなどの体の変化が現れ始める。変化のしかたは男女によって違う。変化が始まる時期や、変化の現れ方には個人差がある。</p> <p>【学んだことを生かそう】体の変化について学習したことと、自分の成長とを結びつけて、考えたことや思ったことを記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none">○思春期には体つきの変化や発毛など、体に変化が現れること、それには男女差や個人差があることを理解している。（知識・技能）○思春期に現れる男女の体の変化について、資料を参考にしながら、個人差があることを説明している。（思考・判断・表現）○思春期の体の変化について、意欲的に調べたり考えたりして、変化することや個人差があることを肯定的に捉えようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

3. 思春期の体の変化② ~体の中にあらわれる変化~	
3時	<p>【見つけよう】「初経」・「精通」という言葉を聞いたことがあるか考える。</p> <p>【調べよう】思春期には、体の中でどのような変化が起きているのかを調べる。</p> <p>【考えよう】異性に関することで、経験したことや、見たり聞いたりしたことを考える。</p> <p>【まとめ】思春期には初経や精通が起こり、異性への関心も高まる。これらは大人に近づいているために起こる変化で、時期や起こり方には個人差がある。</p> <p>【学んだことを生かそう】例示された悩みについて、それぞれどんなアドバイスをするかを考え、記入する。</p>
4. よりよい発育のために	
4時	<p>【見つけよう】運動、食事、休養・睡眠について、生活を振り返る。</p> <p>【調べよう】よりよい発育のために、運動、食事、休養・睡眠において気を付けるとよいことについて調べる。</p> <p>【考えよう】よりよい発育のためには、運動や食事においてどんな工夫ができるのかを考える。</p> <p>【まとめ】よりよい発育のためには、適切な運動、多くの種類の食品をバランスよくとる食事、十分な休養・睡眠が、毎日の生活に必要。</p> <p>【学んだことを生かそう】運動、食事、休養・睡眠で、これからも続けていきたいことと、今日から取り組みたいことを、それぞれ記入する。</p>